



TITLE:

表紙・はじめに・目次

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・はじめに・目次. 平成28年度「異常気象と長期変動」研究集会
報告 2017: 共同研究（一般共同研究）28K-08.

ISSUE DATE:

2017-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/224923>

RIGHT:

平成 28 年度 「異常気象と長期変動」 研究集会報告

平成 29 年 3 月
March, 2017

主催	西 憲敬	(福岡大学理学部 准教授)
共催	向川 均	(京都大学防災研究所 教授)
共催	余田 成男	(京都大学大学院理学研究科 教授)
共催	木本 昌秀	(東京大学大気海洋研究所 教授)
共催	榎本 剛	(京都大学防災研究所 准教授)

はじめに

平成 28 年度の第 12 回「異常気象研究会」は、「東アジア域における大気循環の季節内変動に関する研究集会」（京都大学防災研究所一般研究集会 28K-08）と題して、2016 年 11 月 8 日～9 日に THORPEX 研究連絡会との共催で開催された。全国の大学・研究機関や気象庁，民間気象会社等から 50 名超の関係者が参加した。

この研究集会では，近年の衛星計測による新しい観測データや，大規模数値計算などから得られた最新の研究成果に基づき，東アジア域における季節内変動の実態と，気候変動に伴う変調について議論することを目的として企画された。例年通り，このテーマに直接関係する研究だけでなく，異常気象に関連した様々な研究成果について，活発な討論が行われた。

この報告書に掲載された 26 件の講演要旨が，東アジア域における大気循環の季節内変動のみならず，様々な異常気象・異常天候に関する研究を大きく進展させる契機となれば幸いである。

西 憲敬
向川 均
余田 成男
木本 昌秀
榎本 剛

目次

1. OpenIFS による 2013 年台風第 3 号 Yagi の予報実験	
榎本剛・吉田聡・山崎哲・中野満寿男・山根省三・山口宗彦・松枝未遠	1
2. 夏季前半の台風活動に対する強いエルニーニョ現象の遅れ影響：2016 年の予測事例	
高谷祐平・久保勇太郎・平原翔二・前田修平・山口宗彦・Frederic Vitart	5
3. 2016 年 8 月の循環場の異常と高渦位の亜熱帯への氾濫	
前田修平・竹村和人・久保勇太郎	10
4. インド洋 SST 改変実験にみられる台風と水蒸気コンベアベルトの相互作用	
藤原圭太・川村隆一・平田英隆・川野哲也	22
5. 弱コリオリ下でのハリケーンのアンサンブル予報実験	
吉岡大秋・榎本剛	26
6. 北半球夏季季節内振動と大気大循環変動との関係	
原田やよい	30
7. 冬季における雲の季節内変動に関する解析	
佐藤令於奈・西憲敬・向川均	43
8. 気象庁全球アンサンブル予報システム (EPS) への海面水温 (SST) 摂動の導入	
堀田大介・太田洋一郎	47
9. 気象庁現業 1 か月 EPS、季節 EPS の MJO の予測精度と再現性	
久保勇太郎	52
10. 冬季東アジア域における大循環場の予測可能性	
松枝未遠・経田正幸	60
11. 2016 年 1 月の日本の大寒波に伴う北極振動の急激な極性反転と北極海氷の減少	
坂泰志・立花義裕・山崎孝治・西井和晃・小寺邦彦・小木雅世	64
12. 北極海の海水変動に対する大気応答と内部変動	
森正人・渡部雅浩・中村尚・木本昌秀	68
13. 20 世紀前半の北極圏温暖化に対する太平洋・大西洋数十年規模変動の影響	
時長宏樹・謝尚平・向川均	73
14. 初冬の極夜ジェットの季節進行の停滞とシベリアの寒冷化	
安藤雄太・山崎孝治・立花義裕・小寺 邦彦・小木 雅世, 浮田甚郎	77

15. 成層圏循環の力学安定性と予測可能性変動 ～2007 年 3 月に生じた成層圏惑星規模波 下方伝播イベントの事例解析～	
向川均・野口峻佑・黒田友二・水田亮・小寺邦彦	82
16. 雲タイプ別にみた北太平洋夏季層状性下層雲量の数年規模変動	
神代剛・行本誠史・塩谷雅人	89
17. 熱帯海面水温偏差とテレコネクションパターン	
塩崎公大・榎本剛・高谷康太郎	93
18. PNA・EU パターンの力学的結合とその背景場に関する解析	
竹村和人・ト部佑介・齋藤仁美・及川義教・前田修平	97
19. ENSO に伴う対流圏帯状偏差場の形成メカニズムと全球エネルギーバランス	
小林ちあき・前田修平	103
20. 北西太平洋 atmospheric river の年々変動と人為起源の変化	
釜江陽一・Wei Mei・S.-P. Xie・直井萌香・植田宏昭	112
21. インド北東部の季節内変動について	
村田文絵・寺尾徹・藤波初木・林泰一・浅田晴久・松本淳・H.J.Syiemlieh	116
22. 高解像度 MRI-AGCM アンサンブル実験を用いた日本域の 10 年規模の気温変動に 関する要因分析	
今田由紀子・前田修平・渡部雅浩・塩竈秀夫・水田亮・石井正好・木本昌秀	120
23. 領域気候 d4PDF データによる地上気温極端事象解析	
岡田靖子・石井正好・遠藤洋和・川瀬宏明・高藪出・佐々木秀孝	126
24. 海面水温と陸上気温の同時解析	
安井壯一郎・石井正好	130
25. 北太平洋低気圧活動の長期変動	
吉田聡・中村尚	137
26. 海洋前線帯上の鉛直流形成に対する力学的・熱力学的寄与	
宮坂貴文・中村尚	141